



本特集紙面は、読書人ウェブ上で無料公開しています。上記QRコードからアクセスしてください。

アメリカ文学・研究書特集

特集

アメリカ文学／研究書あんない

日本アメリカ文学学会全国大会開催を機に

2025年9月27日(土・28日) (於：松山大学 文京キャンパス)

毎年秋に開催される日本アメリカ文学学会全国大会。第64回目となる今年は松山大学文京キャンパス(愛媛県)で9月27日(土)・28日(日)に開催される。小紙では毎年恒例となっているアメリカ文学に関する研究書を各出版社のご協力により特集する。また、開催校・松山大学での大会運営を担う日本アメリカ文学会中・四国支部に所属する大地真介氏にエッセイを寄せてもらった。秋の気配が日増しに高まる今日の頃、アメリカ文学の奥深さを味わって欲しい。(編集部)



第64回全国大会プログラム詳細は、日本アメリカ文学会公式HPよりご覧ください。

出版社ガイド

英宝社	☎ 03-5833-5870
音羽書房鶴見書店	☎ 03-3814-0491
開文社出版	☎ 03-3358-6288
金星堂	☎ 03-3263-3828
金国書行会	☎ 03-5970-7421
彩流社	☎ 03-3234-5931
三春風社	☎ 03-3405-4511
小鳥遊書房	☎ 045-261-3168
南雲	☎ 03-6265-4910
	☎ 03-3268-2311

日本アメリカ文学学会第64回全国大会に寄せて

学会に出席する目的は、もちろん第一に研究発表や発表の拜聴、懇親会での情報交換を通じて研究交流を深めることにある。その合間に観光を楽しむ。さらには家族にお土産を買って帰ること。また目的の一つではないでしょうか。

さて、今年の日本アメリカ文学学会全国大会は、私の所属する中・四国支部が担当させていただき、愛媛県松山市で開催されます。松山のお土産といえば、一六タルトが代表格です。ただし、このタルトを胸を張ってお薦めできるかというと、残念ながら少し躊躇してしまいます。はっきり申し上げて、私の舌にはどうも変な風味に感じられるからです。柚子の皮を混ぜた餡を力

文化思想を見事に融合。たいてい、一六タルトの物足りなさ。申すまでもない。は、まさにこの緊張感の欠如にあるのかもしれない。あくまで私見ですが、柚子の皮入りの餡自体が美味とは、松山には瀬戸内の新鮮な海の幸、漱石が愛した道後温泉、盟友正岡子規ゆかりの名所など、多くの魅力があります。全国からお越しただる会員の皆さまには、ぜひ松山の風土と文化を存分に楽しんでいただければ幸いです。大会の成功に向けて、私たちが中・四国支部一同も緊張感を持って運営いたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

一六タルトはさておき、松山には瀬戸内の新鮮な海の幸、漱石が愛した道後温泉、盟友正岡子規ゆかりの名所など、多くの魅力があります。全国からお越しただる会員の皆さまには、ぜひ松山の風土と文化を存分に楽しんでいただければ幸いです。大会の成功に向けて、私たちが中・四国支部一同も緊張感を持って運営いたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

一六タルトより漱石

大地 真介

こころです。また、柚の産地なのだからありえぬ。えす。柚を入れておけという安易な発想だった。念ながら少し躊躇してしまいます。はっきり申し上げて、私の舌にはどうも変な風味に感じられるからです。柚子の皮を混ぜた餡を力

一六タルトはさておき、松山には瀬戸内の新鮮な海の幸、漱石が愛した道後温泉、盟友正岡子規ゆかりの名所など、多くの魅力があります。全国からお越しただる会員の皆さまには、ぜひ松山の風土と文化を存分に楽しんでいただければ幸いです。大会の成功に向けて、私たちが中・四国支部一同も緊張感を持って運営いたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

インセル時代の男たち

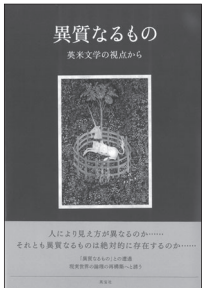
弱者男性で読む日米映画



四六判・232頁・2970円
國友万裕著 アメリカの「インセル」＝非自発的な独身男性と「有害な」男らしさに悩む日本の男性。日米の映画を通じてジェンダーを弱者男性の視点から考える。

異質なるもの

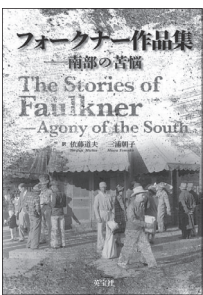
英米文学の視点から



A5判・162頁・2640円
文学と評論社編 「異質なるもの」との遭遇・現実世界の倫理の再構築へと誘う。本書の8つの論考は種々の「異質なるもの」が蠢く文学の一端を読者へ届ける。

フォークナー作品集

南部の苦悩



四六判・340頁・2750円
ウィリアム・フォークナー著 / 依藤道夫・三浦朝子訳 フォークナーの短編十一編を収録。アメリカ南部を舞台に、人種、暴力、貧困を鋭く描いた珠玉の作品群。

英米文学アラカルト

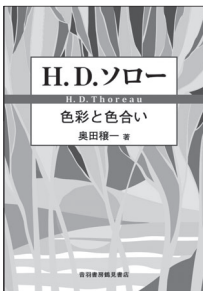
お気に召すまま



A5判・514頁・2750円
岡本正明著 「英米文学の散歩道」本書は英米作家(文筆家)、あるいは、英米の視点からとらえたニッポン文学・文化についての三十編ほどをまとめたものである。

H.D. ソロー

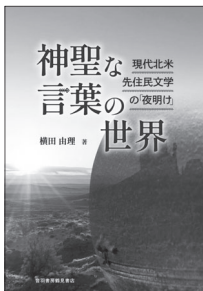
色彩と色合い



四六判・224頁・3080円
奥田穰一著 詩人・思想家ソローの『日誌』を、色彩という観点で読み解く。美学的な側面のみならず、哲学的な考察も織り込み、色彩にこだわった国民作家の本質にせまる。

神聖な言葉の世界

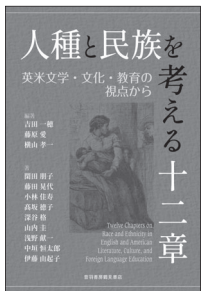
現代先住民文学の「夜明け」



A5判・420頁・4180円
横田由理著 数十年にわたる現代ネイティブ・アメリカン文学研究の結実を余すことなく伝える一冊。西歐文化中心の世界と、その価値観の再考をも促す画期的な論集。

人種と民族を考える 十二章

英米文学・文化・教育の視点から



A5判・300頁・3850円
吉田一穂・藤原愛・横山孝一編著 「イギリス文学・文化」「アメリカ文学・文化」「言語教育」の視点から、人種と民族を12人が論じる。多文化主義や共生のヒントを提示。

英国の書物出版文化史

一著者・出版業者、読者との関係から



A5判・176頁予定・予価3300円
都地少央里編(他4名) 活版印刷術の黎明期から20世紀に至る500年の英国書物出版史にて、著者、印刷者、出版者、読者と文学の関連性を紐解き、新しい世界へ誘う1冊。

感情のカルチュラル・スタディーズ

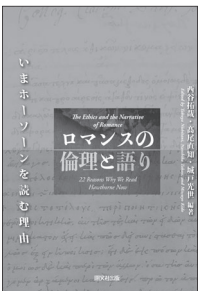
「スクリーニティ」の時代からニュー・レフト運動へ



四六判・360頁・2420円
山田雄三著 レイモンド・ウィリアムズの「感情構造」概念の紹介・解説から、未だに色褪せないこの概念の優れた案内書として、新たな息を吹き込む。

ロマンスの倫理と語り

いまホーソンを読む理由



A5判・480頁・5280円
西谷拓哉・高尾直知・城戸光世編著 ホーソン研究の現在地を示す22人の論客による日本ナサニエル・ホーソン協会40周年記念論文集。ホーソン文学を読むとは。

スポーツする英語文学



A5判・192頁・2750円
サウンディングス英語英米文学会監修 / 杉野健太郎・下橋昌哉編 ホットマンからオオツカなど、19世紀から21世紀に至る英語文学におけるスポーツを論じる。

領域のかたに

横断する言葉と再生をめぐって



A5判・261頁・3080円
片平会編 学術研究が多様化の一途をたどる現代において「領域のかたに」の知見の追求を目的とした、言語学、言語教育、文学(文化)批評の専門家たちによる論集。

アメリカ映画とエッセイ

だから映画はおもしろい



新書判・370頁・1980円
君塚淳一・馬場聡・河内裕二編著 39本のアメリカ映画を中心に、関連する作品も多数紹介。映画を通して「アメリカ」を理解するためのガイドブック。

完訳エミリー・ディキンソン

(フランクリン版)



A5判・560頁・5500円
新倉俊一監訳 / 東雄一郎・小泉由美子・江田孝臣・朝比奈緑訳 原作の新たな定本フランクリン版に準拠した、ディキンソン完訳詩集の改訂第2版。

現代演劇 Vol. 23

特集 トニー賞・ピューリッツァー賞 II



A5判・264頁・2750円
現代演劇研究会編 おおよそ2000年以降にアメリカで上演され、トニー賞・ピューリッツァー賞を受賞あるいはその候補にあがった作品群を取り上げる特集の第2弾。

おじいさんの椅子の物語

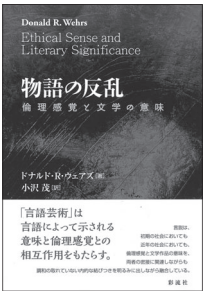
ホーソンの描くアメリカ建国史と偉人伝



四六判・472頁・3520円
ナサニエル・ホーソン著 / 大野美砂・高尾直知・中西佳世子訳(いま)のアメリカがわかる(むかし)の話。大作家が子どもに語る植民地時代から建国までの米国史。

物語の反乱

倫理感覚と文学の意味



四六判・484頁・4400円
ドナルド・R・ウェア著 / 小沢茂訳 倫理学、神経認知科学、進化論、そして文学理論を統合し、文化史・文学史がどう形成されてきたかを考察する。

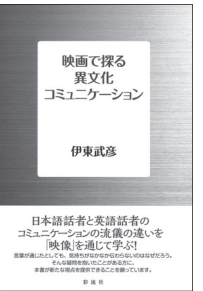
センサスが語るアメリカ史

人口と統治の結びつきがもたらす国家の変容



A5判・284頁・3520円
加藤洋子著 アメリカは「人口」をどう数えてきたのか。植民地時代から現代にいたるまで、センサスがアメリカ国家のあり方を変えてきた歴史をたどる。

映画で探る異文化コミュニケーション



A5判・176頁・2750円
伊東武彦著 英語・日本語映画の分析を通して、日本語話者と英語話者それぞれの文化や価値観を明らかにし、日本人にとっての「適切な英語」を考える。

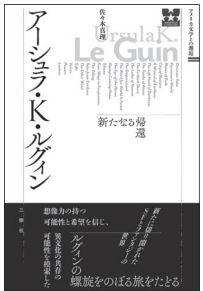
アメリカ映画史入門



A5判・462頁・4180円
杉野健太郎責任編集 アメリカの各年代の監督と作品を映画史の意味とともに紹介。82人の監督、63作品については個別に取り上げ概説する。日本映画学会監修。

アメリカ文学と大統領

文学史と文化史



四六判・408頁・4180円
佐々木真理著 想像力の持つ可能性と希望を信じ、異文化の共存の可能性を模索し、限界に挑戦し続けたルグエンの螺旋をのぼる旅をたどる。シリーズ第5弾。

異端のモダニスト

エドワード・テイシー、ミレのソネットを読む



四六判・300頁・3960円
別府恵子・中村仁美・三杉圭子著・編訳 モダニズム全盛期に伝統的なソネット形式を駆使したミレイの異端性とは。作品の特徴を詳解し、再評価を促す。対訳付。

ハックルベリー・フィンの冒険



A5判・438頁・3300円
マーク・トウェイン著 / 市川亮平訳 「冒険小説」「コメディ小説」「紀行文」「社会小説」「推理小説」として、様々な表情をもつあの名作を新訳で!

少年の心

ロバート・フロスト詩集



新書判・274頁・2860円
藤本雅樹訳 若者の心の成長発展の過程を清冽にうたいあげたアメリカ国民的詩人の第一詩集を新訳でお届けします。詳細な注釈、訳者による随想も収録。

現代思想を使って映画批評!



A5判・206頁・2420円
鈴木健著 映画で卒論やレポートを書く学生が増えているなか、現代思想を通して映画批評とは何かを理解できる。アカデミック・ライティング入門に最適!

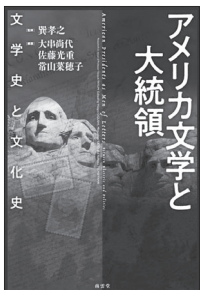
アメリカン・ミュージカルと文化表象



A5判・368頁・3740円
山本秀行・渡邊真理香編著 構成要素、歴史、社会表象の解説、重要作品47選と、年表・基本文献リストもついて、まずの一冊!

アメリカ文学と大統領

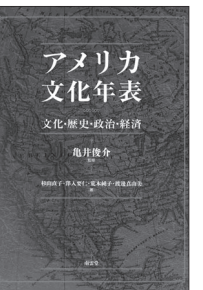
文学史と文化史



A5判・540頁・6380円
アメリカ大統領選を百倍楽しめるガイドブック! 文学史と歴史学をスリリングに交錯させる論考集。監修: 異孝之 / 編纂: 大串尚代、佐藤光重、常山菜穂子

アメリカ文化年表

文化・歴史・政治・経済



A5判・336頁・3850円
亀井俊介監修 杉山直子 / 澤入要仁 / 荒木純子 / 渡邊真由美著 世界や日本の動きも視野に収め、人間の「文化」の営みを具体的に描き出す。